

大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調書

【公表】

1. 整理番号	56
2. 大学等名	浜松学院大学
3. テーマ	IV. 長期学外学修プログラム（ギャップイヤー）
4. 取組学部等名	全学[現代コミュニケーション学部]
5. 事業期間	平成27年度～令和元年度（5年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	（387文字）
<p>本事業「DicoResプラス」は、学事暦を変更し、長期学外学修期間を設定することによって、全学生を対象に長期フィールド・スタディを実施するものである。フィリピン・ダバオ市、浜松市北遠地域、東北被災地の基礎フィールドスタディに加えて、学生の主体性重視の応用フィールド・スタディを実施する。</p> <p>本事業では、参加した長期フィールド・スタディにおける学修活動のラーニング・アウトカムの指標を明確化し、向上を重視する。また、学修の評価基準として「社会人基礎能力」を活用した大学独自のルーブリックの構築に加え、参加学生のGPAの推移及び他の学生との差異を測定する。</p> <p>さらには、参加学生、教職員に関わる全てのデータを集積・測定し、分析結果を教育・研究、学生支援、経営等に活用し教学マネジメントの学内浸透を図る一方、地域課題や社会的ニーズに即した教育カリキュラムへの質的変換を実現させるものである。</p>	